



第 14 号 平成 29 年 11 月発行

T669-2321 兵庫県篠山市黒岡5番地 TEL 079-552-1181 (代表) FAX 079-552-5343 (代表)

念》

兵庫医科大学ささやま医療センターは、安全で 質の高い医療を通じて、地域社会へ貢献すると ともに、よき医療人を育成します。

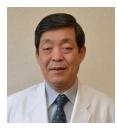
≪基 本 方 針≫

- ●患者の立場に立ったチーム医療の実践
- 人間性豊かで、優れた医療人の育成
- ▶科学的な根拠に基づく医療の実践
- ▶健康増進活動による地域の保健・福祉の推進
- ●地域の医療機関との円滑な連携

≪患者さんの権利≫

- ●良質で安全な医療を平等に受けることができます。
- ●病気や治療について、わかりやすく十分な説明を受けること ができます。
- ●診療内容をご自身で選択することができます。
- ●診療内容について、他の医師の意見を聞くことができます。
- ●ご自身の診療情報を入手することができます。
- ●いかなる状況においても人間としての尊厳が守られます。
- ●プライバシーは常に保護・尊重されます。
- ●患者さんの権利に関する「リスボン宣言」を尊重し、患者さん 本位の医療を実現することができます。

▶20周年を迎えて◆



病院長 片山 覚

1997 年 (平成 9) 10 月に国立篠山病院の移譲を受け、その後ささやま医療センターと改称、この 10 月に 20 周年を迎えました。まずは地域の皆様の日ごろのご厚情に深く感謝申し上げます。身近なかかりやすい 地域の大学病院として安全で質の高い医療を通じて地域に貢献し、地域医療を学ぶ医学部キャンパスとして 良き医療人の育成により社会に貢献してまいります。総合診療専門医の育成に加えて、卒前からの臨床教育 として、次年度より篠山キャンパスで臨床に参加して実習する学生医師(スチューデント・ドクター)が増 えます。見学だけでなく病院のチーム医療の一員として実習をします。医師会をはじめ、地域の皆様方に多々 ご迷惑をおかけするかと思いますが、患者さんから学び、さらに地域から学ぶ医師が求められています。地 域社会に貢献する良き医療人育成を、学生の時から地域で行う地域基盤型医学教育に皆様のご理解をいただ

き、篠山の皆様と職員が一体となって丹波篠山が地域医療を学ぶ格好のフィールドとなるように努力してまいりますので、ご支援 のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

▶ささやま医療センター開院 20 周年に寄せて◆



原田佐知子

この度、ささやま医療センター開院20周年を迎えられましたことを、現場ではたらく職員一同と共に喜ば しくまた誇らしく思っております。地域住民の皆様の期待を受け、ボランティアの方々に支えられた 20 年間 でもありました。本当にありがとうございました。

私は、国立篠山病院の時代から現在に至るまで、地域住民の皆様と同じ篠山市の一市民としてどうしても この地に総合病院の存続が必要であること、無くてはならない病院であることを肝に銘じて20年間働いてき ました。国立篠山病院から兵庫医科大学に移譲後すぐには療養病棟での勤務でした。当時は、まだ介護保険 4階病棟 看護師長 制度がなく、ケアマネジャーや退院調整看護師などがいるわけでもなく、リハビリも十分でもない時代に地 域包括ケアシステムの先駆けとして在宅復帰を目指すことを重きにおいた病棟でした。治療が終わっても元

の体に戻るまで入院が当たり前の時代から、医療の高度化・在院日数の短縮に伴い障害を持ったままでも在宅生活ができることを この病棟で学びました。私は、在宅復帰を目標に本人・家族と相談しながら家屋調査にも同行しました。その時、患者さんの顔の 輝きを初めて見た気がしたことを鮮烈に覚えています。住み慣れた我が家がいかに良いのかを感じ取ることができ、在宅生活を送 ることの重要性を実感すると同時に今までにない達成感を味わうことができました。この事例を体験したことで在宅調整の必要性 を痛感し現在に至っています。「地域と共に生きる、時々入院ほぼ在宅」という言葉を肝に銘じ今後も精進して行きたいと思います。









◆かかりつけ医を持ちましょう◆

かかりつけ医とは、日常の健康管理を行うあなたの近所のお医者さん。気になる症状があればすぐに相談でき、例えば風邪のような症状が軽い病気の治療や慢性疾患のフォローなどを受けることができます。

身近にかかりつけ医を持つことで・・・

- ・普段の体調や病歴などを把握してもらうことは、病気の早期発見につながります。
- ・健康管理のため食事や運動など、生活習慣へのこまめなアドバイスをもらえます。
- ・土曜日や午後の診察をされているところも多く、希望に合った受診が可能です。
- ・お住まいや職場のお近くなど、通院しやすいところを選ぶことができます。
- 医師と長いお付き合いができます。



かかりつけ医を持っていると、必要な時に適切な医療機関を紹介してもらえます。その際に 作成される紹介状には、診療内容や病歴などの情報が記載されますので、紹介先でスムーズに 受診していただくことができます。当センターは、地域の中核病院として、入院加療や専門的 な検査や手術が必要な場合などに、かかりつけ医の先生方を支援する役割を担っています。当 センターを受診される際は、ぜひかかりつけ医の先生から地域連携・総合相談室でご予約いた だくか、かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。

◆老健納涼祭を行いました。◆



平成29年8月27日に「第18回ささやま老人保健施設納涼祭」を開催しました。

毎年恒例の篠山産業高校ブラスバンド部による演奏、屋台スイーツ&新家理事長による似顔 絵コーナー、最後にはデカンショ踊りと、たくさんの催しが行われました。

今年は、職員による歌謡ショーや手作りミックスジュースが大好評で、あらゆる方面から、 笑い声や『おいしい!』という声が多く聞こえていました。利用者の皆様は、家族や職員との 楽しい夏の思い出を作ることができました。







◆禁煙外来について◆



ささやま医療センターでは毎週火曜日 $10:00\sim12:30$ に禁煙外来を行っております。対象は「タバコをやめたい方」としています。費用は保険適用により 3 割負担で、院外薬局での 2 週間分の薬を含め、約 3,000 円 $\sim4,000$ 円です。(1 回分の費用です。通常 3 \sim 月間に計 5 回受診いただきます。また、診療内容によってはこの金額を超える場合があります。)完全予約制となっており、申込窓口は地域連携・総合相談室(1 階入院受付の左隣)となっておりますので、直接お越しいただくか、お電話(079-552-7561)でお申込みください。(お電話でのお申し込みは平日 $14\sim16$ 時としております。)

禁煙でご本人もご家族も健康に!!

◆ささやま医療センター秋の風景◆



